

PRESS RELEASE

平成24年6月20日

関係各位

井関農機株式会社

新商品の発表について

下記9品目18型式の新商品を、発表いたしますので、ご連絡いたします。

記

<u>国内向け</u>			発売月
トラクタ	トラQ	TQ13H	1型式 平成24年 8月
田植機	さなえ	PQZ3	3型式 平成24年 6月
コンバイン	フロンティア ビバ	HVF218・320	2型式 平成24年 6月
ミニ耕うん機	菜ゆうき	KG53DX	1型式 平成24年 6月
野菜移植機	ナウエルナナ	PVH1-120WLLGX	1型式 平成24年 9月
農産物保冷库	ファームストッカ	FSJ-14BW・32B FSJ-21B2~40B2	7型式 平成24年 7月
インプラメント	エコうねまぜ君(4うね仕様)	UBS24-4U	1型式 平成24年 6月
<u>海外向け</u>			
田植機	中国向け	PZ80HDRT25-E18	1型式 平成25年 2月
野菜移植機	中国向け	PVH1-TE18	1型式 平成25年 2月

※プレスリリース内に表記されている記号について

オンリーアイマーク … 井関農機(株)が特許出願中および特許として認められた機構を示すマーク



以上

PRESS RELEASE

**中耕作業が乗用化でラクラク！
ハイクリアランス仕様の畑作管理作業専用機が
「トラQ」シリーズに新登場！**

キセキトラクタ TQ13H

当社はこのたび、「より安心・使い易い」をコンセプトとして開発したトラクタ「トラQ」に畑作管理作業専用機TQ13Hを追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

中耕作業などの乗用化が進むきゃべつ栽培農家を中心とした畑作市場へ向けて、安心・快適機能を追加しつつ、使い易さを追求した、トラクタ「トラQ」に低価格な畑作管理作業専用機としてTQ13Hを追加し、新発売します。

2. 発売型式

「トラQ」 TQ13H（13.5馬力）

3. 主な特長

1) きゃべつの作業体系に最適な仕様

① きゃべつの栽培体系に最適なトレッド設定

1140、1200mmのトレッドは1尺9寸うね（57cm）、2尺うね（60cm）に対応しています。

② 大径タイヤで余裕たっぷりの最低地上高

前後輪同径の大径タイヤを採用し、最低地上高を460mmと高く設定していますので、きゃべつを傷つけることなく作業が行えます。

③ 同時作業で優れた作業効率

3点リンクを標準装備していますので、作業機の姿勢が調整し易く、除草・施肥・培土の同時作業が、効率良く行えます。

2) 高精度作業

① 「自動水平制御」(X型)

本機が傾いても、作業機を自動で水平にしますので、高精度作業が安定して行えます。また、傾斜地にも対応した「傾斜モード」も装備しています。

②パワーステアリング

ハンドル操作が軽い力で行えますので、管理作業で多い切返しの負担も軽減します。

③直進性に優れた前輪操舵

前輪操舵の採用により直進性に優れ、管理作業に最適です。また、カルチや培土作業で力強いけん引力を発揮する4輪駆動を採用しています。

④操作が簡単！「直線シフトレバー」

ハンドル手元に配置していますので視認性がよく、操作性の良い直線シフトで切り返しもスムーズに行えます。前進6段で畑の状況に応じて多彩な作業速度の選択が可能です。

⑤粘り強い13.5馬力、1123cc大排気量エンジン搭載

低振動・低騒音・クリーン排気の13.5馬力ディーゼルエンジンを搭載しましたので、粘り強く余裕のある快適作業が行えます。

3) 安心・親切装備で快適作業をサポート

①夜間作業性向上「サイドビューライト」

機体側方を照らし、夜間作業の視認性を高めるサイドビューライトを標準装備しました。

②格納時も簡単「可倒式安全フレーム」

安全フレームをワンタッチで折りたためますので、ハウス作業や格納時に便利です。

③低振動「ゴムマウント」

ステップとシートにゴムマウントを採用しました。低振動で更に乗り心地が向上し、作業者への負担を軽減します。

④乗り降りが楽「補助ステップ」

運転席左側に補助ステップを標準装備しましたので、乗り降りが楽に行えます。

⑤給油が楽「燃料乗せ台」

折りたたみ式の燃料乗せ台を標準装備しましたので、給油作業が楽に行えます。

⑥機体の状態をしっかりお知らせ「メーターパネル&多機能ブザー」

見易いメーターパネルと多機能ブザーで「燃料満タン」や「燃料が少ない」など、機体の状態をしっかりと伝えます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 8月

6. 販売目標台数

年間100台

7. 希望小売価格（消費税込）

TQ13H

1,512,000円～1,627,500円



TQ13H



PRESS RELEASE

「旋回がラク」・「苗補給がラク」・「枕地ならしがラク」・「移動がラク」
4つの「ラク」で省力・低コスト農業を応援！！
「さなえ」PQZ3シリーズを新発売

キセキ田植機 PQZ3シリーズ

当社はこのたび、基本コンセプトを「使い易く、安全・安心に作業できる、お手頃な田植機」とし、4つの「ラク」で省力・低コスト農業を力強く推進する、田植機「さなえ」PQZ3シリーズを新発売します。

1. 開発のねらい

継続的な米価の低迷、燃料や農業資材の高騰など、農家を取り巻く環境が厳しさを増す中、小・中規模の稲作農家からは、操作が簡単で、作業の省力化と高能率作業を低コストかつ、より安心して行える田植機が求められております。

今回、このような要望に応えるため、「旋回がラク」、「苗補給がラク」、「枕地ならしがラク」、「移動がラク」の4つの「ラク」を織り込み、操作の簡易化、省力化・低コスト化を安心設計で実現した乗用田植機を投入します。

2. 発売型式

「さなえ」PQZ43K（クランク式・4条植）

PQZ43（ロータリ式・4条植）、PQZ53（ロータリ式・5条植）

3. 主な特長

1) 新機能搭載で装備が充実

① さなえZターン（D型）

ハンドル操作だけの自動旋回で、楽に簡単に旋回が行えます。

② さなえ苗レール（D型）

苗枠がワンタッチでフラットなレール形状に早変わりし、オペレータ・補助者共に、苗の補給が楽に行なえます。

③ さなえZロータ（PQZ43DL・43VL・53DL型）

キセキオリジナル2段ロータの採用で水抜けが良く、波立ち・泥押しを抑え、枕地を整地します。（PQZ43KL型には「さなえロータ」を採用しています。）

④さなえハンドル

圃場の出入りやトラックへの積み降ろしの時など、機体から降りて移動する際に、ハンドルを押さえることで、軽い力で機体の浮き上がりを防止できます。

また、万が一の時も緊急エンジン停止スイッチを押すだけでエンジンが停止しますので、より安心して移動できます。

2) より安心・より快適な作業

①フロント集中操作

運転作業中に必要なレバー類を前方にレイアウトしていますので、前方に集中しながら作業が行えます。

②H S T

前・後進ノークラッチで発進・停止・車速微調整が簡単に行えます。

③オートアクセル

H S Tレバーの倒し量に応じたエンジン回転数に自動で調節します。H S Tレバーを戻すと、エンジン回転数も下がりますので、無駄な回転を無くし、経済的で、より安心して移動ができます。

④フートアクセル

足で踏みこんでエンジン回転数を調節できますので、負荷のかかる条件の悪い圃場などでの旋回がスムーズに行えます。

⑤ワイドステップ

広々としたステップを採用し、苗補給・肥料補給・機体の乗り降りが楽に行えます。

⑥やわらかシート

シートを従来機（P P Z、P Q Z）に比べ、より柔らかく仕上げましたので、長時間におよぶ作業でも疲れにくく快適です。

⑦センターマスケット

ランプの点滅により苗の減少がひと目で分かります。

⑧さなえセーフティー（S Sレバー、4輪独立ブレーキ、H S T、バックリフト）

機体から降りて田植機を動かす際や、圃場の出入り、作業中のバックなど、より安心して作業を行うための機構です。

3) ユーザーに応える豊富なバリエーション

①P Q Z 4 3 D・P Q Z 5 3 D型

新機能を搭載した多機能モデルです。省力・低コスト農業を応援します。

②P Q Z 4 3 D W型

後輪に湿田用の広幅車輪を装備していますので、条件の悪い圃場での走破性が向上します。

③P Q Z 4 3 V型

長期格納後も安心してエンジンが始動できるリコイル式を採用。ロータリ植付方式で装備を絞ったシンプルモデルです。

④PQZ43K型

リコイル式・クランク植込杆方式を採用。中でもPQZ43KS（651,000円（消費税込））は歩行型4条田植機より価格*を抑えましたので、歩行型から乗用型への更新ユーザーにお勧めします。

（*PC45：682,500円（消費税込））

4) 疎植株間標準装備

標準で37株/坪（3.3m²）の疎植株間にも対応し、低コスト農業を応援します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 6月

6. 販売目標台数

年間5,000台

7. 希望小売価格（消費税込）

PQZ43K	651,000円～1,018,500円
PQZ43	974,400円～1,632,750円
PQZ53	1,475,250円～1,869,000円



PQZ 43KS



PQZ 43KULF



PQZ 53DULF

PRESS RELEASE

「フロンティア ビバ」HVFシリーズをラインアップ強化！
本格車格でお値打ち価格を実現！

キセキコンバイン HVFシリーズ

当社はこのたび、『より使い易く・より刈り易い』をコンセプトに基本性能を向上させ、装備を充実させた「フロンティア ビバ」HVFシリーズに、本格車格とお求め易い価格を両立した2条刈HVF218、3条全面刈HVF320をラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

継続的な米価の低迷、燃料や農業資材の高騰など、農家を取り巻く環境が厳しさを増す中、小・中規模の稲作農家からは「より使い易く、より刈り易い、低コストな」コンバインが求められています。

今回、強まる低コスト化の要望に応えるため、2条刈・3条刈共に低馬力クラスへシンプル装備で低価格を実現した型式を追加投入します。

2. 発売型式

「フロンティア ビバ」 HVF218（2条刈 18馬力）
HVF320（3条全面刈 20馬力）

3. 主な特長

1) 本格車格でお値打ち価格

本格車格でありながら、それぞれの同車格機HVF220、HVF323と比較した場合、約200千円の低価格化を実現しました。

2) 使い易さ・刈り易さを追求した操作機構

①使い易さを追求した新操作席

作業に関するスイッチ類をオペレータの左前方へ、一方、走行に関するスイッチ類を、オペレータの右前方に集中してレイアウトしました。自然な作業姿勢で長時間の作業も楽に行えます。また、シート位置を高くすることで、視点が高くなり、視認性がアップし、分草杆先端がより見やすく、防塵性も向上しました。

②地面の凹凸に合わせて刈取部が自動追従「刈取フローティング」

刈取部が地表面に追従するので、ソリを地面に接地させた刈取作業を行うことができます。そのため、刈取部の上げ・下げの操作を大幅に低減できるので、より使い易く、余裕のある作業が行えます。

③運転席から操作可能！「リモコンナローガイド」

運転席からナローガイドの開閉ができますので、作業開始前、移動前、手扱ぎ時に、運転席から降りる手間が省けます。

④あぜ際・中割り作業らくらく「リモコン分草杆」

運転席から右分草杆先端をワンタッチで約10cm左右に動かすことができます。刈取条数に最適な分草巾に切り替えることで、あぜ際、中割り作業を楽に行うことができます。また、通常の回り刈り時は、切りワラを右分草杆にひっかける心配がありません。

⑤伸縮自在の「ズームオーガ」

キセキオリジナル「ズームオーガ」を採用。オーガ長を自由に伸縮できますので、排出距離の拡大だけでなく、コンテナへのオーガ位置合わせ、籾の均一排出が簡単です。更に、オーガ先端部が低い位置まで下がる、「ローヘッドオーガ」も搭載しました。籾袋への排出や、カバー掛けが楽に行えます。

3) 高精度脱こく

脱こく精度を更に高める「刺さり粒回収機能」を搭載 

キセキ独自の3つの胴から構成されるツインエイトスレッシャー脱こく部に、ワラの間に挟まれて排出されていた刺さり粒（4番ロス）回収機能を追加しました。これにより、4番ロスを減らすことができ、更なる高精度な脱こくを実現しました。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 6月

6. 販売目標台数

年間800台

7. 希望小売価格（消費税込）

HVF218 3,129,000円～3,202,500円

HVF320 3,517,500円～3,591,000円



HVF218GZKWC



HVF320GZKWC

PRESS RELEASE

**ニューデザイン・うね立て作業も簡単！
軽量・コンパクトなミニ耕うん機KG53DX新発売**

イセキ ミニ耕うん機 KG53DX

当社はこのたび、軽量・コンパクトで取扱いが簡単なミニ耕うん機として好評を頂いております「菜ゆうき」KGシリーズに、より簡単にうね立てができる「うね立てプレート」を装備したKG53DXを追加し、ラインアップを充実させ、新発売します。

1. 開発のねらい

ミニ耕うん機「菜ゆうき」KGシリーズは、農家の野菜作りから家庭菜園・市民農園の愛好家まで幅広いお客様に軽量・コンパクトで取り回しが良いことで好評を頂いております。

近年、より手軽に耕うん作業・うね立て作業が行え、より安心して扱える耕うん機の需要が高まっています。

今回このような要望に応えるため、充実した装備で、老若男女を問わず簡単に安心して作業ができるミニ耕うん機KG53DXをKGシリーズにラインアップし、新発売します。

2. 発売型式

「菜ゆうき」 KG53DX（4.3馬力）

3. 主な特長

1) 充実装備

①うね立てが簡単！新採用『うね立てプレート』

培土器を使用せずに、簡易的なうね立て作業が行えます。

②移動がラクラク！『尾輪』標準装備

尾輪を標準装備としましたので、女性や高齢者の方でも楽に移動が行えます。

③本格耕うんが可能！『ナタ爪&大径タイヤ』装備

土の反転性の良いナタ爪と一クラス上の大径タイヤを装備していますので、本格的な耕うん作業が安定して行えます。

④作業性向上！『デフ機構』採用

デフ機構の採用により、小回りの必要な旋回時と直進性が必要な耕うん作業時の切換をスムーズかつ簡単に行え、作業性が向上します。

2) 作業がより安心「デッドマンクラッチ」標準装備

手を離せば機械が停止するデッドマンクラッチを採用。また、後進時にはロータリが停止します。作業時の安全性が更に向上しました。

3) ニューデザイン

可愛いニューデザインのボンネットを採用しました。

4. 発売時期

平成24年 6月

5. 販売目標台数

年間500台

6. 希望小売価格（消費税込）

KG53DX 172,725円

※アグリップ社（キセキグループ会社）の取り扱い商品です。



KG53DX

PRESS RELEASE

適応性が拡大！
植付能力が約30%アップ（従来機比）した
半自動野菜移植機「ノウエルナナ」を新発売。

キセキ半自動高能率野菜移植機 PVH1-120WLLGX

当社はこのたび、軽量・コンパクトで女性や年配者にも扱いやすいと好評を得ている半自動野菜移植機「ノウエルナナ」PVH1シリーズの往復2条植に高能率型を追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

野菜産地では人手不足や省力化のために積極的な機械化が進んできています。中でも人手のかかる移植作業については、軽量・コンパクトで簡単に使える半自動野菜移植機が投入され、野菜栽培の省力化と高品質化に貢献しています。

きゃべつ、はくさい、レタス、ブロッコリーなど茎葉菜類作付農家からは、更なる能率アップ、植付精度向上、適応作物拡大、そして操作性向上など、より進化した高能率型の要望が高まっています。

今回、このような要望に応えるため、軽量・コンパクトで扱いやすいといった現行機の特長を継承し、作業能率を向上させた半自動野菜移植機として投入します。

2. 発売型式

「ノウエルナナ」 PVH1-120WLLGX

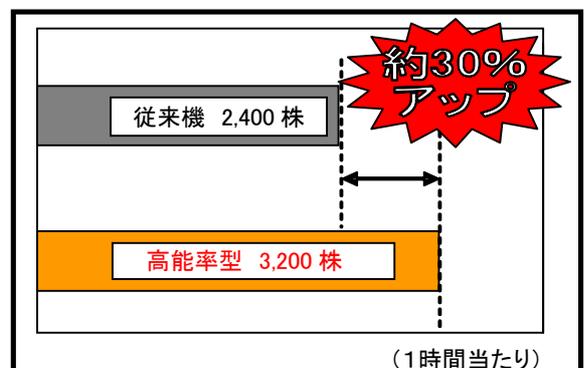
3. 主な特長

1) 高能率作業を実現

植付け速度アップと苗供給部の間欠回転方式から連続回転方式への変更により、従来機と比較して約30%の植付能力アップを実現し、高能率作業が行えます。

（従来機：PVH1-120WLG）

2) 「ホッパークリーナー」装備で植付精度向上
ホッパー（くちばし）内に付着した泥を取り除き、安定した連続植付けを可能にします。



従来機との植付能力比較

3) 横開きホッパー採用で適応性拡大 

横開きホッパーの採用により草丈の長い苗も移植
できます。また、株間調節範囲（25～54cm）
の拡大により、様々な作物の栽培体系に適応が
拡大し、φ52.5cm大径タイヤの採用により、
湿田圃場でも力強い作業が可能です。



ホッパークリーナ

横開きホッパーの様子

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 9月

6. 販売目標台数

年間40台

7. 希望小売価格（消費税込）

PVH1-120WLLGX 792,750円



PVH1-120WLLGX

PRESS RELEASE

自家用、縁故米の保存にぴったり！
5年間ロングラン保証で安心の
農産物保冷庫に三相200Vを新発売。

キセキ玄米保冷庫 F S Jシリーズ

当社はこのたび、農産物保冷庫「ファームストッカ」F S Jシリーズ（玄米保冷庫：7袋～40袋）に型式を追加し、充実したラインアップで新発売します。

1. 開発のねらい

食の安全・安心志向が強まる中、稲作農家は自家用、縁故米用として玄米を農産物保冷庫で自宅保存する傾向が強まっています。このような稲作農家からは、長期間安心して使用できるよう長期の保証や、使用電力の節減、さらなる使いやすさの要望が挙がっています。

今回、このような要望に応えるために、電気代が節約できる三相200V仕様、14袋用に使いやすい観音扉仕様といった新型玄米保冷庫を新発売します。

2. 発売型式

「ファームストッカ」（玄米保冷庫）

F S J - 1 4 B W （14袋）、 F S J - 3 2 B （32袋）、

F S J - 2 1 B 2 （21袋・三相200V）、

F S J - 2 8 B 2 （28袋・三相200V）、

F S J - 3 2 B 2 （32袋・三相200V）、

F S J - 3 5 B 2 （35袋・三相200V）、

F S J - 4 0 B 2 （40袋・三相200V）

3. 主な特長

1) 5年間ロングラン保証

購入いただいたお客様に安心サポートの充実を図るため、全機種、冷媒回路に対し、従来の2年間保証から5年間保証に延長しましたので、より安心してご使用いただけます。

2) 収納量・用途に合わせて選べる充実のラインアップ

玄米保管量が7袋（玄米30kg／1袋）から40袋の7種類の品揃えで、収納量・設置スペース・使用用途に合わせて選択することが出来ます。

3) 14袋用に使いやすい観音扉仕様を追加 (FSJ-14BW)

間口が広いので玄米袋の出し入れが楽にできます。また、片側の扉だけを開けて玄米袋を取り出すことができるので庫内の冷気を逃がさず、開口スペースも少なくなるので設置場所を選びません。

4) 電気代をしっかりと節約！三相200V仕様を追加 (B2型)

単相100V電源仕様と比較して、1kwh当りの電気料金が安い三相200V仕様を追加しました。(FSJ-21B2~FSJ-40B2:21袋~40袋)

5) 省エネ設計

扉周りの結露を防止するために結露防止ヒーターを装備しています。結露防止ヒーターは冷却ユニットの動きと連動し、必要な時だけ通電しますので、無駄な電力を節約します。

6) 充実の基本性能

①広い庫内を有効利用

庫内の袋の数(玄米袋など)の減少に応じて、棚を取り付けることで、上部空間を利用し、米以外の農産物や食品の保管ができます。

②ドレンレス

水受けに溜まった排水を蒸発させますので、面倒な排水処理の必要がありません。

③移動に便利なキャスター付き

設置・移動に便利なキャスターを標準装備しています。設置場所の決定後に水平レベルの調整もできます。

④環境に優しい代替フロンを採用

地球環境にも配慮し、冷媒にはオゾン層を破壊しない代替フロンを採用しています。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 7月

6. 販売目標台数

年間4,500台

(農産物保冷库「ファームストッカ」FSJシリーズ(玄米保冷库)・FSVシリーズ(保冷库)全型式含む)

7. 希望小売価格（消費税込）

FSJ-14BW 204,750円
FSJ-21B2 289,800円
FSJ-32B2 345,450円
FSJ-40B2 399,000円

FSJ-32B 319,200円
FSJ-28B2 321,300円
FSJ-35B2 363,300円



FSJ-14BW



FSJ-32B

PRESS RELEASE

**低コスト農業を応援！
「肥料」の無駄を削減！
「エコうねまぜ君」4うね仕様が新登場！**

キセキトラクタ用 うね内部分施用機 エコうねまぜ君

当社はこのたび、「肥料」の無駄を削減できる「エコうねまぜ君」に4うね仕様をラインアップし、新発売します。

1. 開発のねらい

化学肥料の価格が依然として高止まりしている状況の中、より一層の生産コスト低減が求められる畑作市場へ向けて、「肥料」の無駄削減・経営コスト低減を推進する「エコうねまぜ君」に4うね仕様をラインアップし、大規模野菜栽培農家を応援します。

エコうねまぜ君は（独）農業・食品産業技術総合研究機構（略称：農研機構）との共同研究によりUBS213（3うね仕様）、UBS13-2U（2うね仕様）、UBS13-HT（平高うね仕様）、UBS-SFM8（全面マルチ仕様）を発売し豊富なバリエーションを取り揃え、小・中規模から大規模栽培農家まで利用拡大を図ります。

2. 発売型式

「エコうねまぜ君」 UBS24-4U（4うね仕様）

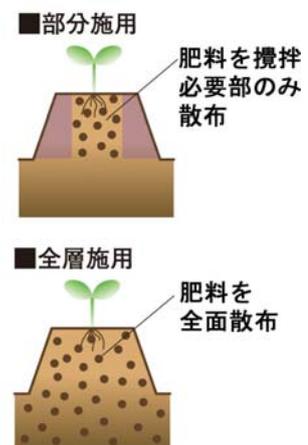
3. 主な特長

1) 低コストで環境保全

従来の全層施用はうねの全面に肥料が散布されますが、作物の根が伸びる範囲は限られ、無駄が生じています。

この無駄な部分は作物が吸収することもなく、雨で河川に流出するか、地下へ浸透（もしくは雑草が吸収）しています。

エコうねまぜ君は、この無駄をなくし、作物が必要とする所に必要なだけ散布することにより、全層施用に比べ、約30%程度の肥料の削減が可能です。元々作物が使っていない無駄をなくすだけですので、作物の生育・収量には影響しません。



2) 部分施用で経済的

爪軸に装着された円盤により、散布した肥料を円盤の内側で攪拌します。うねを成形する時に円盤の外側に肥料を逃しませんので、うねの中に部分的な施用が可能になります。

3) 作業の効率化・省力化が可能

施肥作業およびうね立て作業を同時に行い、1工程で4うねの成形が可能ですので、作業の効率化が図れます。また、燃料消費量の削減にも繋がります。

4) 大規模対応

ロータリにサイドドライブ方式を採用しました。また、耐久性の向上を行い、大規模営農の体系に合わせて作業幅を広め、複条化を図りました。

5) 大容量の肥料タンク

左右に各120Lの肥料タンクを装備し、粒剤の肥料を同時散布します。ステップ台を標準装備していますので、肥料の補給が楽に行えます。また、作業機を上昇させると、自動で肥料散布を停止します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成24年 6月

6. 販売目標台数

年間20台

7. 希望小売価格（消費税込）

UBS24-4U 1,974,000円



UBS 24-4U

PRESS RELEASE

中国（二期作地域）の栽培体系に対応
充実装備で省力・快適作業を実現
PZ80HDRT25-E18新発売！

イセキ 中国向け田植機PZ80HDRT25-E18

当社はこのたび、中国（二期作地域）向けに、現地の作業・栽培体系に適応した田植機を新発売します。

1. 開発のねらい

中国南部を中心とした二期作地域では、増収を目的とした栽培体系（条間20～25cm、約110株/坪（3.3m²））で稲作が行われています。近年ではスーパーハイブリッド米の密植による増産政策が推奨され、密植の栽培体系に適応する田植機の要望が高まっています。

このたび、現地の強い要望に応え、中国（二期作地域）の作業・栽培体系に適応する田植機を新発売します。

2. 発売型式

PZ80HDRT25-E18（8条植）

3. 主な特長

1) 中国における二期作および密植栽培体系に対応

①条間25cm仕様

超密植（23,000株/ムー*）が可能になり、増収をサポートします。

（*1ムー≒約6.7a）

②横送り3段階切替可能で大株植付にも対応

現地での要望が多い「大株での植付」ができる横送り15回のギアを追加し、横送りの切替を3段階とすることで、各ユーザーの求める苗取り量に対応します。

2) 操作性・作業効率・安全性を考慮した機能を標準装備

①煩雑な操作をなくし、オペレーターの疲労を軽減「さなえZターン」

ハンドル操作だけの自動旋回で、枕地を荒らすことなく、楽に簡単に旋回が行なえます。

②凹凸の多い圃場でもきれいな植付が可能「IQマチック」

粘土質土壌の圃場や代掻きの精度が低い圃場など、凹凸の多い圃場でも、植付部が表土に追従する「IQマチック」を搭載していますので、より安定した高精度植付を可能にします。

3) 中国の大規模営農に対応したオリジナル装備

①苗補給がラクラク「回動式苗枠」

中国の巻き苗に対応した回動式苗枠を搭載していますので、苗補給時に苗枠を回動させて、より畦に近付けることで苗補給の省力化が可能になります。

②広々とした作業スペース「ビッグデッキ」

操作席周りが広々とした「ビッグデッキ」を採用することで、苗を一度により多く搭載することが可能となり、苗補給時などオペレータはもちろん補助者も安心して作業が行えます。

4. 発売時期

平成25年 2月

5. 販売目標台数

年間500台



PZ80HDRT25-E18

PRESS RELEASE

一人の作業でも安定した植付けができる！
中国の葉たばこ栽培体系に適した半自動たばこ移植機
PVH1-TE18新発売！

キセキ 中国向け半自動たばこ移植機PVH1-TE18

当社はこのたび、世界最大の葉たばこ産出国である中国向けに、現地の作業・栽培体系に適応した半自動たばこ移植機を新発売します。

1. 開発のねらい

世界最大の葉たばこ産出国である中国では葉たばこ生産における移植作業の機械化が進んでおらず、未だほとんどが手作業で行われている中、省力化・エネルギーの節減・品質向上のためインフラの整備を推進しており、高品質・高耐久で高能率作業が行える移植機の要望が高まっています。

このたび、現地の強い要望に応え、国内機をベースに中国市場の作業・栽培体系に適応し、耐久性を高めた半自動たばこ移植機を新発売します。

2. 発売型式

PVH1-TE18（歩行型・半自動）

3. 主な特長

1) 自動作孔装置

植付けと同時に灌水用の穴（灌水溜り）を形成したいという中国葉たばこ栽培農家の強い要望に応え、自動作孔装置を装備しました。植付けと同時に灌水溜りを形成する事で省力化でき、また雨の少ない地域、時期の葉たばこ栽培にも効果的です。

2) 横開き&ロングストローク植付けホッパー

横開きにする事で大苗でも持ち帰りが無くきれいな植付けができます。

また、ロングストロークホッパーを採用し、植付け部を長くする事で中国の葉たばこ栽培が求める深植（20cm）を実現します。

3) 細幅タイヤ&天秤式ダブルセンサー

中国特有の土質（ゴロ土）による、機体の跳ね上がりや植付け深さのバラつきを押さえ、安定したきれいな植付けが可能です。

4) 株間調整 45 cm～68 cm (9段階) を採用

中国葉たばこ栽培農家が求める株間 (50・55・60 cm) をカバーし、各地域の求める株間調整が可能。

5) 連続回転式ターンテーブル

連続回転式を採用により苗補給が容易になり、1人で2,300株/hの植付けが可能です。

4. 発売時期

平成25年 2月

5. 販売目標台数

年間2,000台



PVH1-TE18